



ご家庭の皆さまへ

日本の輸出入貨物の99.6%が港から出入りしていることをご存知ですか。
わが国では資源のほとんどを外国に依存しており、港湾は国民の生活を支えるために大きな役割を果たしています。

名古屋港は今から120年程前の明治40(1907)年に開港して以来、中部圏の海の玄関として発展してきました。近年では、総取扱貨物量において全国の港湾の中で第1位を堅持しており、中部圏の「ものづくり産業」を支えています。

また、ガーデンふ頭には、名古屋港水族館、名古屋海洋博物館、名古屋港ポートビル、南極観測船ふじなど人々にぎわう施設が整備されており、多くの皆さまに親しまれています。

この冊子は、名古屋港を身近に感じながら学習ができるように写真・イラストなどを使用して編集しました。ご家庭においても、名古屋港の役割について話し合っただけで幸いです。

5年 組 番
名前

名古屋港管理組合



この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

リサイクル適正(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



名古屋港の動画



発行/名古屋港管理組合 協力/名古屋市教育委員会
〒455-0033 名古屋市港区港町1番11号
電話(052)654-7839 FAX(052)654-7990
<https://www.port-of-nagoya.jp/>
令和7年3月発行

わたしたちの 名古屋港 2025

5 年生用

あなたは名古屋港のどんなところに興味がありますか？
興味があることをボードの中書き込んで、もっと調べてみよう！

ミナト



ポータン



ミナトたんけん

2025年度版